

困った…から

そうか!

わかったへ

ビジネスのお悩み…



ご相談は支援センターへ

# 情報発見

31

2008/Summer

■UTANOブランドの創出

■企業紹介/株式会社ワイツ

■平城遷都1300年祭のご案内

■コラム「マーケティング・デザインの目」

■コラム「たかが5S、されど5S」

■コラム「ちょっと気になるITワード」

■奈良市中心市街地活性化協議会のご紹介

■奈良信用保証協会からのお知らせ

■(財)奈良県広域地場産業振興センターのご案内





# あっ、そうだ!! 「ちゅうしん」があった…

中小企業のみなさまへ!!

事業資金について  
販路拡大について 等々  
ご相談はぜひ「ちゅうしん」へ…。

## 奈良中央信用金庫

〒636-0398 磯城郡田原本町132-10  
☎0744-33-3311(代) ㊚0744-33-3801  
<http://www.narachuo-shinkinbank.co.jp>

地元中小企業を応援し、  
資金ニーズに素早く対応します!



YAMATO

## 大和信用金庫

本店：〒633-0091 桜井市桜井281-11  
tel 0744-42-9001 fax 0744-45-5700  
<http://www.yamato-shinkin.co.jp/>



〈やましん〉は元気!  
をモットーに、  
地域経済の発展に  
尽くします。



事業資金のご相談なら!  
中小企業を応援する!!  
ならしんへ!!!

※詳しくは窓口または担当者までお問い合わせ下さい。

## 奈良信用金庫

本店：大和郡山市南郡山町529番地の6  
TEL：0743-54-3111  
URL：<http://www.shinkin.co.jp/narashin>



# UTANO ブランドの創出

●菟田野商工会

## 鹿革を活用した 地域ブランド構築プロジェクト

菟田野商工会では“鹿革”を題材に、平成18年度から国のJAPANブランド育成支援事業に取り組みました。宇陀市菟田野区は江戸時代から毛皮の加工が、明治時代には鹿革の加工が始まった毛皮革（毛皮・鹿革・剥製・筆毛）産業の集積地として知られています。

日本の毛皮革製品のうち約5分の3が菟田野区から出荷されており、中でも鹿革の出荷高は全国シェアの95%を占めています。さらに鹿革製品の中でも武道防具は世界一のシェアを誇っています。

この鹿革は、軽く丈夫で、きめが細かいという特徴を持っています。特に柔らかな感触は人肌に最も近いと言われています。今回のプロジ



ジェクトは、こういった特徴をもつ鹿革を使って、平成18年と19年の2ヶ年にわたって、UTABIブランドを確立し、服飾雑貨と化粧・エステサロン用品の2つの分野において、新たな商品を開

発するという取り組みでした。

当センターは当該事業の実行委員会に職員（中小企業診断士）を派遣し、事業の推進に参画しました。以下、概要をご紹介します。

### 服飾雑貨部会の取り組み

#### 菟田野靴

従来、鹿革は柔らかいためバッグの素材としては不向きであると考えられていましたが、菟田野が醸成してきた独特のなめし加工技術を駆使することで、強度を出しながら素材感をそ

のまま活かした風合いをもつ靴の開発に取り組みました。今回、株式会社イビザの協力を得て試作品8点の開発を行ない、靴製作の勘どころをつかみました。



## ■アパレル

鹿革は牛革や豚革など他の皮革類と比べて、非常に軽く柔らかい。また、皮革としては珍しく、“通気性の良さ”“水洗い可能”等の特性を有しています。これらの特性を生かした新たな用途として、アパレルと帽子の2つの領域で試作品を開発し、商品化の可能性を探りました。



### ①ジャケット

軽く柔らかいという鹿革の素材特性を広く理解してもらいやすいように、レディースジャケットとメンズスタジャンで、同じデザインのことを鹿革と牛革で作成しました。展示会の出展等を通して、鹿革の特性の理解を広めました。

### ②帽子

消費者の購買行動に与えるブラン

ドの影響力が低く、素材特性やデザインがストレートに商品力に反映しやすいメンズの帽子の開発に取り組みました。天然鹿では避けられない鉄砲傷を逆手にとって、一点ものの魅力あるデザインとして付加価値をつけました。

また、鹿革に天然素材を組み合わせたナチュラルな風合いをもつデザインでの試作にも取り組みました。

## ■新領域

試作品開発の取り組みの中で、様々な業界の方に鹿革の素材特性に着目した新分野での活用方法について先入観のない意見をいただきました。その中から次の3つの分野は研究してみる価値があるということになり、その可能性について検討していきました。

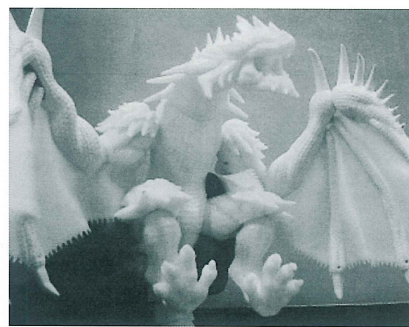
### ①フィギュア、翼竜の翼部分

鹿革(セーム)のもつ生物感を活かし、

恐竜系のフィギュアに使用できないか検討中です。特に翼竜の翼部分に使用することで非常にリアルな仕上がりとなります。フィギュア業界はよりリアルに見せる素材を探しており、本物志向のファンには受け入れられる可能性が大了。

### ②レコード、CDクリーナー

人気DJ(ディスクジョッキー)は若者たちのファッションリーダーであり、



彼らが鹿革でレコードもしくはCDを拭くという行為が広まれば、クリーナ



## 鹿革を活用した地域ブランド構築プロジェクト

ーとしての用途が見直される可能性を秘めています。

## ③タトゥー(刺青)アーティストの練習用

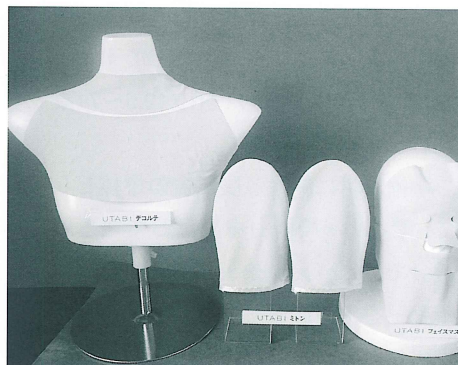
日本ではまだまだネガティブなイメージのあるタトゥーですが、世界を視野に入れると既にファッションの一部として完全に定着しており、タトゥーアーティストも多数存在しています。これらアーティストの悩みは、自分の腕などを練習台に技術を磨く必要があり、いろんな表現を試みる事が不可能な点にあります。腕の代わりとなるキャンバスとして「人間の皮膚に近い特性」をもつ鹿革を利用できないかテスト中です。

## 化粧・エステサロン部会の取り組み

## 【UTABIエステシリーズ】

平成18年度にエステティシャン向けのフェイスマスク等を試作し、プロのエステティシャンから高い評価を受け、商品化の手応えをつかみました。平成19年度は、更に改良・付加価値の向上をはかり、商品化のめどをつけました。

当事業は、エステ業界の第一人者である杉森きぬゑ氏に協力を求め、試作品を作成し、国内のエステサロンでの3ヶ月のテストマーケティングや、国際的な展示会への出展などを行いました。いずれも高い評価を得、フェイス



マスク、ミトン、デコルテの3アイテムを、プロ向けと一般向けの2つの仕様で展開することとなりました。

## プロモーション活動

商品開発とあわせて今回の事業で特に力を入れたのが、展示会出展による認知度の向上でした。この為、次の3つの展示会等に出展しました。

●ビューティワールドJAPAN WEST  
H19.10.22~24 (インテックス大阪)

エステサロン経営者やエステティシャン、美容専門学校の関係者を対象とした美容関連ビジネスに関わる全ての製品・情報・サービスが国内外から集う日本最大のビューティ国際見本市です。

●CIDESCO国際会議 H19.10.27~29  
マレーシア クアラルンプール (クアラルンプール・コンベンション・センター)

CIDESCO(シデスコ)は、エステティック及びコスメトロジー国際委員会の略称で世界的なエステティックの団体。1946年にベルギーで設立され、世界33ヶ国が加盟し、毎年国際会議を各国が持ち回りで開催している。





鹿革を活用した地域ブランド構築プロジェクト

主な来場者は加盟33ヶ国のエステサロン経営者や美容専門学校の理事長など各国のエステ業界を担う要人と開催地のエステティシャンなどです。

●JAPAN CREATION H19.12.5～7(東京ビッグサイト)

繊維素材に関する展示会の中核として、素材力・技術力を発信している展示会で、アパレルや小売り・問屋のバイヤーを中心に服飾専門学校の学生が来場します。



UTANOレザープロダクト憲章

当事業の参画事業者が中心となって、今後の継続的な活動の実現に備え、“UTANOレザープロダクト”を立ち上げました。そして、このプロジェクトのあり方を示す“憲章”として次の5つを定めました。

●菟田野の世界水準のレザー加工技術及びわが国におけるトップシェアというレザー生産量を基盤にして、新たな分野の用途を中心としたUTANOブランド商品の開発を進めます。

●用途ごとに開発した商品を適正価格帯で、生産・加工体制を築きます。

●UTANOブランド商品の販路を開拓し、世界のブランドとして価値ある販売手法に徹します。

●UTANOブランドで開発した商品は、UTANOレザープロダクトに帰属し、地場産業の振興をはかります。

●UTANOブランドで開発した商品は、UTANOレザープロダクトに帰属し、地場産業の振興をはかります。

●UTANOレザープロダクトのメン

バーは相互扶助の精神で和を尊び、UTANOブランドの地位向上に努めます。

今後、中長期的にはプロダクトでの活動が当地の毛皮革産業全体に波及効果を生み出しながら大きく飛躍していくことを目指し、プロダクトの法人化も視野に入れて活動を進めていく予定です。

■今後の取り組み

2年間にわたるJAPANブランド育成支援事業では、鹿革の素材特性がもつ強みや将来性を改めて認識することができました。

ただ、2年間の取り組みを通じて見えてきた課題もあります。

今回、鹿革の素材特性の優位性を活かした商品開発を行ない、服飾雑貨部会では鞆やジャケットなど満足のいく商品ができあがりしましたが、商品の良さだけでは販路に結びつかないことが浮き彫りになりました。服飾雑貨では、

素材特性の優位性を活かした商品であっても、ブランド力がなければ販路開拓が非常に困難であるということです。

今後、マーケティング力及びブランド力の強化を図りながら、服飾雑貨業界へのアプローチを継続していきます。

また、化粧・エステサロン部会では、マレーシアでの展示会における美容関連商品の日本製に対する信頼度は非常に高く、海外市場においては素材の良さプラス日本製であることが大きな強みとなりうることを把握できました。

先述したフェイスマスク等は商品化に向けた完成度が非常に高いことから、

販路の拡大に向けて営業活動を本格化していきます。但し、商品寿命を短くするような無作為な販路拡大ではなく、ブランドロイヤリティを維持するために販路を吟味しながら取り組みを進めていきます。

●問合せ先

菟田野商工会  
UTANOレザープロダクト

〒633-2221

奈良県宇陀市菟田野区松井502番地

T A L : 0745 (84) 3143

F A X : 0745 (84) 4021

E-mail : info@utabi.jp

URL : http://www.utabi.jp/



# 企業紹介

i n t r o d u c t i o n

## 株式会社 ワイツ

### 地域に愛される 企業であるために



静かで落ち着いた住宅地の中に株式会社ワイツの事務所があります。緑の木々が茂る玄関を開けると、大きくて温かみのあるテーブルと、木の形をそのまま活かした椅子があり、事務所というよりは、お茶でも飲みたくなる雰囲気でした。机に面した棚には、いろいろな本が置いてあって、お客様ともなごやかに打ち合わせをされていて、社員の方々が私達を笑顔で迎えてくださいました。

木漏れ日が事務所に差し込む中、専務の武原サカエさんにお会いして、色々とお話をうかがいました。

#### ■もっと地域に愛されたい

「これまでは、目の前の仕事に取り組むことが精一杯でした。一生懸命仕事をすればお客さまも目を向けてくださると思っていました。」と話す武原さん。しかし、リフォーム工事という仕事から、工事をさせていただいた後は、疎遠になることが多かったそうです。地域に密着した企業でありたいという熱意は持っていましたが、具体的な考えが浮かばなかった時、中小企業支援センターに相談に来られ、リフォーム工事会社として『地域に愛される企業』になるためにはどうすればいいのかを深く掘り下げて考えるようになったそうです。



地域に愛される企業であるために  
株式会社 ワイツ



■へえ〜ほんま “なるほど”

「(リフォームは)ワイツさんに頼めば大丈夫だ」と思ってもらうためには、地域の皆様にもっと会社のことを発信する必要があるとの当センターからのアドバイスのもと、これまでリフォームさせていただいた方々を中心にミニコミ誌を配布しようと、今年1月から「へえ〜ほんま “なるほど”」を発行されました。商売抜きで地域の方に役立つ情報を発信することをモットーに、時節の話題、地元の美味しいお店や、健康のことなど、日常で知っているとちょっと得をした気分になる情報がいっぱい詰まっています。

発行部数は毎号1,000部にのぼり、これまでに4回発行されています。創刊当時のことを振り返っていただきました。

「私達は編集のプロではありませんので、ミニコミ誌を作るにあたって、何を書いているのか迷ってしまいました。思い切って、ありふれた身近な話を中心に書いてみましたが、それがかえって、親しみやすかったようです。

出来上がったミニコミ誌をお配りする時、今まではあまりお話しする機会がなかった方からも『いつも読んでるよ。次はいつ発行するの?』と声をかけていただけるようになりました。発行を重ねるにつれ、お客様からも『こんなことにチャレンジしています』や『美味しいお店を見つけました』など、積極的に話題を発信してくださるようになってきています。

新たなコミュニケーションができたのは、地域の人との間だけではありません。ミニコミ誌には会社のスタッフ全員が協力してくれていますが、いつもは無口なスタッフが積極的に会話に参加したり、仕事とは違った一面を見せてくれたりと、ミニコミ誌づくりをとおしてより絆が深くなったと思います。

まだまだ試行錯誤は続きますが、ミニコミ誌を通して、新しい人間関係ができていくことを実感し、とてもやりがいを感じています。」



## ■ニーズに合ったリフォームの追求

リフォーム工事という言葉のイメージから、家をまるごと改装する大型工事を連想される方も多いと思いますが、最近では、長年住み慣れた環境をむやみに変えたくないというお気持ちからか、悪くなった箇所だけを修繕する工事の依頼も増えてきているそうです。しかし、いくら安全で便利になっても、工事をした後でお客様にとって使いづらくなってはいけません。どうしたら住み慣れた環境の調和を壊さず、より安全で快適な環境をお客様にご提案できるかを常に考えているそうです。

また、ご高齢の方や体に障害をお持ちの方にとって優しい住宅でありたいと、安全性を重視したリフォームのご提案や、階段・トイレの手すり一本で手軽に出来る転倒防止対策セミナーを定期的にも実施されています。

「お客様によってお住まいの形状や

体の動く範囲が異なりますので、ぴったり合ったリフォームをご提案し、作り上げていくことは、なかなか難しいことです。でも、ちょうどいい高さの手すりを付けたことによって、家族の介助なしでトイレに行くことが出来るようになったよというお客様の声をいただくと、飛び上がるほどうれしくて励みになります。」と、目を輝かせて話してくださいました。

でも、まだまだお客様とリフォーム工事会社の距離は遠く、修繕を頼みたくてもどうしていいかわからない方も多いそうです。お客様との距離をもっと縮めるためにも、お客様が安心して気軽に足を運んでいただける会社になるため、これからも情報を発信していきたいとのことでした。

### ■会社概要：

#### (株)ワイツ

取締役 武原 洋三

住所：〒630-0938

生駒郡平群町若葉台5-8-13

TEL：0745-45-7918(代)

<http://www.waitsu.com>

事業内容：建設業

## ■最後に

無口な方ですが、とても温かな人柄の社長さんと、明るく朗らかな専務さんにお会いして、お話の中から、地元のお客様に対する強い愛情とリフォームという仕事に対する熱意を感じることが出来ました。事務所の壁に貼ってあるサンキューレターの中にあつた“真面目な仕事人”という言葉が本当によく似合う社長さんと、その社長さんを盛りたてるスタッフの方々のコンビネーションがうまくとれた会社だと思いました。





# 平城遷都1300年祭のご紹介

皆様もご承知のように2010年には平城遷都1300年祭が平城京を中心に奈良県内各地で開催されます。

現在平城遷都1300年祭記念事業協会で具体的な行事のプランニングを行っているようですので詳細がわかり

次第またご紹介させていただきます。

ただ、イベント等に多くの方が来県される見込みですので皆様のビジネスに何かプラスになるのではと考えております。

**会期** 2010年1月1日から同年12月31日

**会場** 平城宮跡(主会場)奈良県内、関西の各地

## ■事業の構成

### ①平城宮跡事業

平城宮跡とその周辺で、通期(春～秋)の展示やイベントと春、夏、秋の季節ごとのフェアを開催し、歴史文化を体験できる場や機会を提供します。

### ②県内各地事業

平城宮跡をゲートウェイに奈良県内の国宝など歴史文化資源を探訪できるルートを形成するほか、年間を通して、奈良県内の国宝など歴史・文化に親しめる周遊型のイベントを実施します。

### ③関連広域事業

各種コンベンションやフォーラム、古都ゆかりの各地等との連携イベントを奈良県内外で実施します。

### ④事前展開事業

2008年から、フォーラムやプレイベントなどを実施し、奈良への来訪や歴史・文化への興味と関心を高められる取組を展開します。

■ホームページ <http://www.1300.jp/>

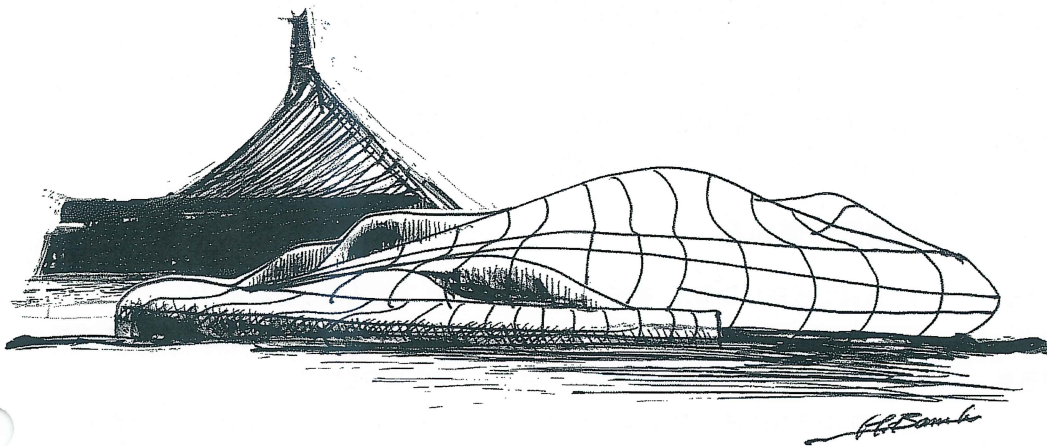




# ビジネスとデザイン・アート

企業の価値は技術・品質の時代から付加価値の時代へ

大阪市立デザイン教育研究所嘱託教授 馬場英彦



イギリスの建築家  
ザハ・ハディド氏設計の展示場

私は仕事の関係で東京へ行くことが多いのですが、今回は東京で見た展示会についてお話しします。1つ目は東京藝術大学大学美術館で7月21日まで開催されていた「バウハウス・デッサウ展」です。「バウハウス」とは20世紀前半にドイツに誕生した造形美術学校のことです。建築家や画家など、当時活躍していた一流のアーティストが教鞭をふるっていました。後世の文化等に与えた影響は大きく、20世紀モダンデザインのゆりかごとも言われています。今回の展示会は、学校がデッサウを拠点として活動していた時期に焦点を当てたものです。

19世紀末に興った産業革命に呼応して、ドイツでは、芸術（アート）と産業を交流させることにより、大量生産をしながら、質の良い製品を提供しようという運動が生まれました。美術学校と専門技術を教える職業学校としての側面を併せ持つ「バウハウス」は、大量生産と美しいデザインの追求という、一見相反するテーマを見事に調和させ、「産学連携の教育システム」を確立させました。

今回、この展示会を見て、「バウハウ

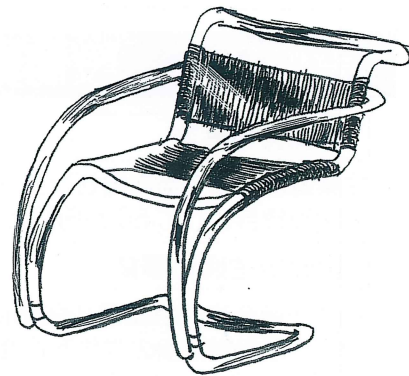
ス」の理念である「大量生産とデザインの両立」や「産学連携」は今でも色あせずに息づいていることを改めて感じました。

2つ目は国立代々木競技場オリンピックプラザで7月4日に盛況裡に幕を閉じた「モバイルアート展」です。これは、世界的知名度をほこるフランスの高級ブランド「シャネル」がプロデュースしたもので、「シャネル」ブランドの象徴的なアクセサリーであるキルティングバッグをモチーフとした作品を、参加者が散策しながら見て回るというユニークな展示会です。香港を皮切りに東京、ニューヨーク、ロンドン、モスクワ、パリと世界主要都市を巡回していきます。

イギリス人女流建築家ザハ・ハディド氏が設計したモバイルカーをイメージした未来的な会場内を、イヤホンから流れる音楽と説明に従って進むと、目の前に世界の最先端アーティスト20名の空間が展開されます。そこに「シャネル」の商業はありませんが、建物と音楽とアーティストの作品が一つのショーとなって、「シャネル」と自分の人生の価値観が強く結びつけ

られ、会場を出たあとまで観客の心に残る演出がなされていました。

ブランドの力とは、上質のモノやサービスはもちろん、ブランドの持つ歴史、信頼性、イメージといった目に見えないものの価値を、どのようにお客様に提供できるかにかかっているといってもいいでしょう。そして、お客様の心に残る目に見えないものは、企業の存在価値としてかえってきます。技術的機能の追求とともに、目に見えない付加価値の追求が今後の企業経営の大きな鍵となることを実感しました。



ミース・ファン・デル・ローエの  
デザインによる肘掛け椅子



第三回目

# 整理・整頓の進め方 5Sの進め方

(財)奈良県中小企業支援センター 専門調査員  
中小企業診断士 富沢隆夫

第三回目は5Sの中で最も重要な整理・整頓の進め方について紹介します。

**社長自ら率先して先頭に  
立ってやる必要があります**

会社全体の活動として、社長自ら参加し、年に1~2回要るものと要らないものの区分けを行い、その後で要る

ものだけを使いやすいように工夫し考えましょう。

**整理の進め方**

**1) 要るものと要らないものに分ける。**

①自社に合った分け方の基準を作る。一般的には先1か月の生産で使うものは要る、使わないものは要らないとしています。(職場には必要な物以外は一切置かない)

②要るものと要らないものに分ける。この時の実施のポイントは責任者が短期間に行うことです。そして要らないものには赤いふだを貼り、誰でも不要なものであることが目で分かるようにします。

③要らないものはさらに残しておくものと、捨てるものに分ける。

**2) 要らないものを移動させる。**

本当に不要なものは捨て、残しておくものは工場の中で使わない所、不慣れな所、棚の下段等へ移動させる。

**整頓の進め方**

**1) 全員で継続して考え、実行する。**

要るものの保管、取り出しに関して現場の責任者、作業者が自ら考え、工夫して自分達の仕事が楽になりムダがないようにしていくことが大切です。(探すムダを省く)

**2) 保管場所を決める。**

よく使うものは歩く歩数が最小限で、そして取り出しやすく戻しやすい場所に決める。例えば棚への保管はよく使うものは中段、使わないものは下段、上段を使いましょう。

**3) 看板をつくる。**

どこに、何が、いくつあるか見てわかるようにする。

**4) 工場内に区画線を引く。**

①通路と作業区の区画線を引き通路にもものを置かない

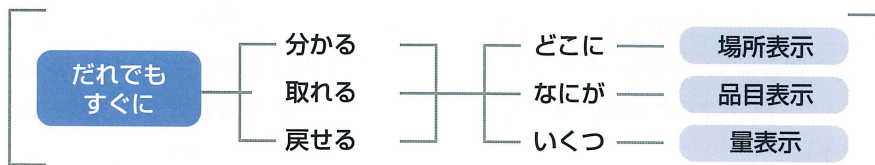
②区画線は黄線または白線で幅は10cm

**5) 置き場線を引く。**

①出荷品、仕掛品、台車、材料等の置き場を決めそこに置く。白線で幅は5cm

②不良品置き場を決めそこに置く。赤線で幅は5cm

最初から一度に工場の中の全部所をやるのは大変ですから、まずモデル的にやる場所を決めて実施し、うまくいけば全部所に展開していくことがポイントです。ぜひやってみましょう。



## 設備貸与・設備資金貸付のご案内

**設備貸与事業**

企業者に代わり当支援センターが設備を購入して企業者に一定期間貸与します。  
※設備貸与として50万円以上6,000万円以下の範囲でご利用いただけます。

**設備資金貸付事業**

企業が創業や経営基盤の強化に必要な設備を導入するにあたり、無利子の長期設備資金を貸し付けし、創業及び経営基盤の強化を促進します。

※設備資金として25万円以上4,000万円以下の範囲で貸付いたします。

※詳細は当支援センター金融支援グループまでお問い合わせ下さい。(0742-36-8311)





# i Phone

(財)奈良県中小企業支援センター  
ITマネージャー 浅野紗世



最近、テレビなどで「iPhone (アイフォン)」という言葉をよく耳にするけど、一体なんだかわからない・・・という方、必見です!!そして、実は、私もその一員です。

少し調べてみました。ご参考にできればと思います。

「iPhone」とは、手のひらに収まるくらいの大きさの電子機器でパソコン機能、音楽プレーヤー機能を内蔵しているものをいいます。

OSには、Mac OS Xを携帯端末向けに縮小したサブセット(※1)

が使われており、標準でWebブラウザや、メール機能、アドレスブック、カレンダー、メモなどが提供されています。また、楽曲データなどの同期を行うことができます。

サイズは手のひらサイズで、タッチパネル液晶ディスプレイで様々な操作をします。記憶装置には内蔵フラッシュメモリを搭載し、センサーで向きを検知して縦横を自動的に切り替える機能を備えています。そして、周囲の明るさを検知するセンサーで、画面の輝度を最も見やすい値に自動的に調整します。

ボタンやスイッチなどはほとんど無く、操作はタッチパネルを使って画面に指を触れることで行ないます。画面上にキーボードを表示してタッチパネルで操作するソフトウェアキーボード機能も備え、携帯電話ではなじみのある予測変換機能や自動訂正機能なども内蔵しています。

「iPhone」との距離は少し縮まりました?私は少し縮まった気がします。これからも、気になるけど、なんだかよくわからないITワードの解明を進めていきたいと思いますので、皆さんお付き合いください。

※1・・・全体に対する一部分のこと。例えば、本来の規格に関する限定部分、あるいはソフトウェアの機能を限定して使えるようにしたものなどのことを指します。



## セミナー・イベント情報、助成制度や各種施策情報、時の話題など盛り沢山!! のメルマガ、FAX通信をご購読ください。

①当センターが中小企業の皆様にお届けするお得なメルマガの定期購読をオススメします。

『情報発見』メルマガ編 月1回発行(概ね15日頃)

購読料は無料です!!是非ご登録ください。

お申し込みはこちら <http://www.ikkr.jp/nashien/>

②FAX通信(概ね月1回)

購読料は無料です!!

お申し込みは、0742-36-8312

産業支援グループ 経営支援係まで





## 奈良市中心市街地活性化協議会のご紹介

— 平成20年度の取り組み —

# 歴史とロマンに抱かれた まほろばの都奈良 の実現に向けて!!

■奈良市中心市街地活性化協議会（奈良商工会議所）の取り組み

近年、近鉄奈良駅やJR奈良駅周辺の中心市街地では、大型店が閉鎖されるとともに、郊外に大規模なショッピングセンターや家電店、ホームセンター等の出店が相次ぎ、中心市街地の機能低下が進んでいます。

その一方で、ならまちなどの新しい観光地化、JR奈良駅の高架化、三条通の拡幅化等が進み、これらの変化に伴う新しいまちづくりの方向性を定めることが求められています。

この機に、奈良市では中心市街地の活性化に関する基本計画を策定し、本年3月に内閣総理大臣の認定を受けるなど市をあげて中心市街地のまちづく

りに向けた取り組みがなされているところです。

平成19年3月に奈良商工会議所及び奈良市中心市街地開発株式会社を中心となり「奈良市中心市街地活性化協議会」を組織し、これまでに、「なら賑わい通信」の発行や、シンポジウムの開催などを行ってきました。

本年6月13日に、国や県、商店街振興組合連合会などの委員で組織する中心市街地商業活性化推進委員会が開催され、奈良商工会議所が当支援センターの補助事業を活用することが採択されるとともに、奈良県知事の承認を受けました。

事業内容は、

- ◎中心市街地活性化シンポジウム
  - ◎テナントリーシング研究会
  - ◎まちづくり懇談会
  - ◎中心市街地商店街通行量等調査
- などを予定しています。

これらの事業を行うことで、市民・事業者・商業者等のまちづくりに対する意識啓発を計るとともに、中心市街地の活性化と賑わいづくりを目指します。

### ●「奈良市中心市街地活性化協議会」などに関するお問い合わせ先

奈良市中心市街地活性化協議会事務局  
〒630-8586 奈良市登大路町36-2 (奈良商工会議所内)  
〈TEL〉0742-26-1666 〈FAX〉0742-22-1180  
URL <http://www.nara-cci.or.jp/chukatsu/>



# 流動資産担保融資保証制度のご案内

(略称：ABL保証制度)

流動資産担保  
融資保証制度  
とは

売掛債権や棚卸資産を担保とした借入について、  
保証協会が保証を行い資金調達を支援する全国統一の保証制度です。

## 不動産担保が 不要です

営業取引から発生した  
売掛債権や棚卸資産を  
担保に借入が出来ます。

## 資金繰りが 改善できます

取引先からの  
入金を待たずに、  
資金調達が可能です。

## 借入限度額が 拡大します

一般保証とは別に、  
2億5千万円を限度とした  
借入が可能になります。

## 流動資産担保融資保証制度の概要

資格要件	▶ 事業者に対する売掛債権や棚卸資産を保有する中小企業者の方。 なお、棚卸資産を担保とする場合は法人に限ります。
保証限度額	▶ 2億円(借入限度額は2億5千万円以内となります)
保証割合	▶ 保証協会80%、金融機関20% (割合保証)
信用保証料率	▶ 借入極度額(借入金額)に対し、年0.68%
貸付金利	▶ 金融機関の所定利率となります。
保証人	▶ 法人代表者以外は不要です。

## 担保となる流動資産

### 売掛債権

国内の事業者(官公庁を含む)に対する売掛債権が対象です。  
物品の販売債権だけでなく、サービスの提供による売掛債権も対象になります。

●**具体例** 売掛金債権、運送料債権、工事請負代金債権、診療報酬債権等

### 棚卸資産

決算書上に計上されている棚卸資産が対象となります。

●**具体例** 仕入れによる在庫商品、製造業における製品在庫、原材料等

※担保とする棚卸資産は、動産譲渡登記をすることができるものに限られます。

詳しくは、奈良県信用保証協会まで  
お問い合わせ・ご相談下さい

■本店業務課 TEL/0742-33-0552(奈良市法蓮町163-2)

■高田支店 TEL/0745-22-9551(大和高田市幸町2-33地場産業振興センター内)



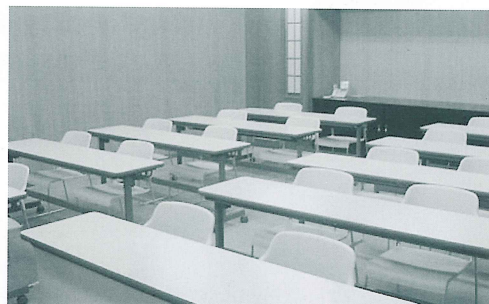
# (財)奈良県広域 地場産業振興センターの

## ご案内

### 経営研修室Fのご利用開始のお知らせ

奈良県広域地場産業振興センター（インテクノ奈良）をご利用頂き、誠にありがとうございます。

当センターでは、皆様方にご利用頂ける頻度が高く、満室のためにご利用をお断りすることが多くなっている経営研修室について、新たに1室整備し、平成20年5月よりご利用頂けるようになりました。今後とも皆様の更なるご利用をお待ちしております。



経営研修室F

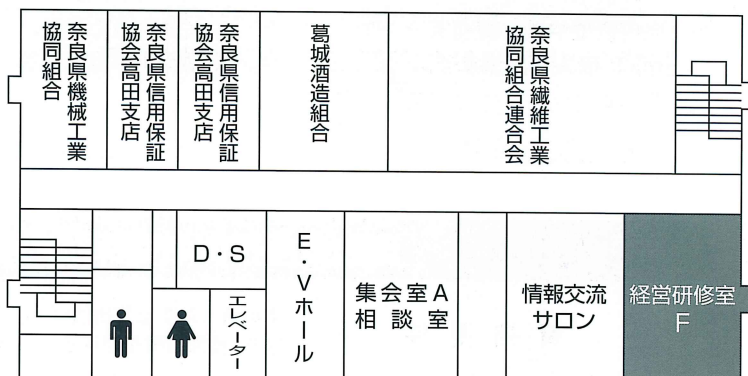
### 経営研修室F

1 場所／事務棟2階

2 利用方法／  
研修会・講習会・会議等にご利用頂けます。

3 定員／30人

4 利用料金



経営研修室F（サイズ）奥行／682cm×横幅／620cm  
（単位：円）

区分 (時間)	午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	全日
	9:00 ～ 12:00	13:00 ～ 17:00	9:00 ～ 17:00	18:00 ～ 21:00	13:00 ～ 21:00	9:00 ～ 21:00
料金	2,500	2,500	5,000	3,000	5,500	8,000

※土日祝祭日の夜間のご利用頂けません。  
※12月28日から1月4日は全館休館となります。

### 5 その他

①申込の受付は、使用日の3ヶ月前からとなります。

※土・日・祝祭日及び12月28日から1月4日は申込を受け付けておりません。

②使用料は、使用承認時に現金または

銀行口座振込みでお納めください。

いったん納められた使用料は原則としてお返しいたしません。

③設備を使用された場合は、使用終了後に設備使用料を納めて頂きます。

④使用される施設及び日時は、使用承認書によって初めて確定しますので、印刷物等の準備については、使用承認書を受領してからご準備ください。



●大ホール、展示ホール、大会議室、特別会議室における

# 空調料金の一部ご負担のお願い

奈良県広域地場産業振興センターをご利用頂き誠にありがとうございます。従来から当センターをご利用の際は、冷暖房にかかる費用は負担していただ

いておりませんでした。この度空調用に別途冷温水発生機を作動させる必要のある、大ホール、展示ホール、大会議室、特別会議室については、空調

に係る料金の一部についてご負担をお願いすることになりました。

センターをご利用の皆様には、ご理解のうえご協力をお願いいたします。

## ●空調料金適用開始日

平成20年4月1日の利用(申込)分から適用します。なお、平成20年3月31日以前に利用の申し込みをして頂いている場合は、適用除外とさせていただきます。

## ●空調料金が適用される貸室

大ホール、展示ホール、大会議室、特別会議室

## ●空調料金適用期間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
空調料金	申し出により、空調を使用した場合は必要		空調料金適用 (冷房)				申し出により、空調を使用した場合は必要		空調料金適用 (暖房)			

※「空調料金適用」の表示がある期間は、貸室のご利用に伴い空調機器を作動させていますので空調料金をご負担頂きます。

※その他の期間は、利用者からの申し出により空調を使用した場合には空調料金をご負担頂きます。

なお、機器の冷暖切替の作業時期により、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。

※その他の期間において、空調機器を作動させた場合には、室内が適温となるまでにある程度の時間を要しますのでご了承ください。催し等の内容により、事前に空調機器を作動させておく必要がある場合はその旨ご連絡ください。

## ●空調料金表

(単位：円)

区分	午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	全日
大ホール	1,500	1,500	3,000	1,500	3,000	4,500
展示ホール	1,100	1,100	2,200	1,100	2,200	3,300
大会議室	1,000	1,000	2,000	1,000	2,000	3,000
特別会議室	500	500	1,000	500	1,000	1,500

※空調料金は上記の区分単位での料金設定となります。時間単位での料金ではありませんのでご了承ください。

例) 10月中旬に大ホールを「全日」で使用され、午後2時から7時まで空調を申し出により使用された場合。

この場合、空調料金は「午後・夜間」の区分となり、3,000円をご負担いただくこととなります。



# 館内LANを利用した インターネットへの接続のご案内

平成19年10月より、全貸室よりセンター館内LAN設備を経由して、インターネットへ接続して頂けるようになりました。パソコン研修をはじめ、各種研修会等でインターネットをご活用ください。

## 1. 仕様内容

利用可能室名	大ホール、展示ホール、集会室A／相談室、経営研修室（A・B・C・D・E）、大会議室、特別会議室、情報交流サロン、特別研修室、商品開発室
回線仕様	館内LAN（100BASE-TX）経由
回線数等	●光ファイバー1回線を全室で共用してご利用頂きます。各部屋間はVLAN方式を採用しているため基本的には通信できませんが、通信する必要がある場合は別途お申し出ください。※大ホール・展示ホールは、専用線の仮設により光ファイバー（NTT回線は開通工事のみで利用可能）及びADSLをご利用可能です。（各事業者への申込等が必要です。）
利用方法	●ご持参のパソコン（LAN接続が可能であること）を、各部屋に設置した情報コンセント（又はスイッチングハブ）に接続してご利用ください。 ●LANケーブル等は貸出いたしますが、数に限りがありますので希望される場合は事前にお知らせください。※接続するには、1階の事務室への申し出が必要です。
利用料金	館内設備利用料（LAN配線設備）として、1,000円/日をご負担ください。センター備品のスイッチングハブ及びLANケーブルをご利用頂く場合、下記使用料を負担ください。 ■スイッチングハブ：100円/1台（1日）※5ポート ■LANケーブル：100円/1本（1日）※3m・5m・10m共通

## 2. 利用手続

- 使用目的、使用方法及び配置などの内容を確定のうえ、事前に使用手続を行ってください。
- 館内LAN設備をご利用の場合は、事前に貸館受付まで申し出てください。

- センター備品をご利用頂く場合は、必要数量を申し出てください。※センター備品には、数量に限りがありますのでご了承ください。
- 事前に接続確認等をご希望の方はお申し出ください。日程を調整のうえ、指定日にご確認頂きます。

## 3. その他

- 特殊なネットワーク環境設定（プロキシの設定等）をされているご利用者は、インターネット接続の変更が必要になる場合があります。
- ご自身の責任で、ウイルス防御ソフト等によるウイルス対策を行ってください。
- ご持参のパソコンによっては、ご利用になれない場合があります。
- グローバルIP等を使用するサービス（IP電話、ネットワークゲーム等）はご利用できません。

- インターネット接続に関して技術的なサポートはできません。
- 万一不正な利用や通信品質低下要因があった場合、ご使用を停止させていただくことがあります。
- 電気通信事業者の不具合については、当センターではその責任を負わないこととします。
- 無線LANに関しては、必要機器を御用意頂いた場合はご利用可能としますが、情報の漏洩等にご注意頂くと共に、他の利用者に迷惑のかからないようご注意ください。

## 4. 使用上の注意事項（必ずお読みください）

- 次の事項を遵守してください。
- ①公序良俗及び各種法令等に違反しないこと。
- ②社会倫理にふれる行為をしないこと。
- ③その行為が第三者がセンターの行為と錯覚を起こす行為をしないこと。
- ④誇大・不正・虚偽の利用をしないこと。
- ⑤第三者を誹謗、中傷、排斥や、著作権、財産権、プライバシーの侵害をしないこと。
- ⑥センターの事業の趣旨に反し、又は阻害しないこと。
- ⑦その他、センター理事長が適当でないと判断することをしないこと。
- 次の事項をご了承ください。
- ①利用によって発生するウイルスの感染、データの漏洩等による保証は出来ません。
- ②利用によって発生したトラブルに関して保証は出来ません。
- ③利用が集中したことによる一時停止や事故・故障により発生した利用者

- への損害等に関して保証は出来ません。
- ④利用者の秘密は厳守するが、違反行為と思われる場合は調査を行い、犯罪性がある場合は警察へ資料提供することもあります。
- ⑤管理者は、この要領に違反する疑いが生じた場合は利用者及び関係者から事情聴取及び事実確認をすることがあります。
- 利用者の違反行為があった場合や、不注意により管理者が損害を被った場合は次の責めや賠償請求をすることがあります。
- ①利用の停止、及びその後の利用を承認しない。
- ②利用によって、第三者へ損害を与えた場合は責任を持って対処すること。
- ③センターの設備等の損傷の場合はその損害額の請求。
- ④センターが第三者から訴訟された場合は、それにかかる経費の請求。
- ⑤センターの名誉が汚された場合は、その回復に要する経費の請求。
- ⑥前各号の賠償金の支払いが期日より延滞した場合は、日歩2%の延滞金の請求。





# 奈良まほろば法律事務所

Naramahoroba-Law-office

所長 弁護士 下村 敏博

お気軽に事務所へお電話ください。

お問合せ先 **TEL.0745-52-0506**

受付時間/午前9:00~17:00(土日祝は除く)

奈良県大和高田市高砂町2番1号 サンライズビル3F  
TEL:0745-52-0506 FAX:0745-52-0516  
<http://www.naramahoroba-law.com/index.html>  
E-mail:office@naramahoroba-law.com

NEXTMEAL つぎの食文化へ

# FRUX GROUP

A HOME MEAL REPLACEMENT FRUX GROUP WEBSITE

青果仲卸事業

業務用青果専門小売事業

HMR事業(青果加工事業)

FS(フードサービス)事業

私たちは、「自然の恵み」に感謝し「四季の心」を大切に  
お客様の健康な食生活に  
貢献します。



次回「八百屋塾」10月23日(木)  
次々回 11月27日(木)

## 惣菜のわかる「八百屋塾」

当社では月に1度、企業様を対象にした勉強会「惣菜のわかる八百屋塾」を開催しております。

【内容】参加費無料/要予約

基調講演

様々な企業様、経営者様などをお招きして、毎回興味深いテーマでお話をいただいております。

メニュー提案

季節の野菜や果物を使ったメニューのご提案とその素材や調理法のご紹介をいたします。

試食

ご提案メニューの試食をご用意しております。

※ご希望の方には毎月ご案内をさせていただきますので、お気軽にお問合せ下さい。

## フルックスグループ

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町696  
TEL.0743-56-5520 FAX.0743-56-4319  
E-mail kksankou@ruby.ocn.ne.jp  
グループホームページ <http://www.frux.jp>



## わさび葉すし



あなら寿司

◆ うめもり なら町本店 ◆

奈良市鶴福院町5番地  
電話・FAX/0742-26-6775  
<http://www.umemori.co.jp>  
西大寺店、橿原神宮店、八木店、日本橋店



名誉総裁高松宮賞 授賞

知事・市長賞 授賞

## 手づくりみそせたい本舗

吉野風物詩葛餅・鹿サブレ・天平の瓦



株式会社 横田福栄堂

〒630-8002 奈良市二条町1丁目3番17号  
TEL0742(33)0418 FAX0742(35)0990





これからも“ずっと”  
あなたとともに…  
南都銀行

あなたの未来は、

私たちの未来です。

あなたの大切な未来に向かって、

南都銀行はあなたの

頼れるパートナーで

あり続けたいと考えています。

これからも“ずっと”

あなたとともに

あゆみ続けていきます。

ナント・なら・ずっと!  
**NANTO 南都銀行**

本店：奈良市橋本町16

<http://www.nantobank.co.jp>

**ご相談は支援センターへ**

**(財)奈良県中小企業支援センター**

〒630-8031

奈良県奈良市柏木町129-1

なら産業活性化プラザ3F

電話番号 **0742-36-8312**

FAX番号 **0742-36-4003**

URL <http://www.nashien.or.jp>

2008. Summer Vol.31



この冊子は環境調和型大豆インキを使用しています。